

1996年に誕生したヘンテコで愛らしい生き物
「たまごっち」

みんなにお世話され国内外累計出荷数 **1億個突破**
世代・国や地域を超えて愛されるIPに
海外比率は **50%以上** 現在国内外で再ブームに

株式会社バンダイ(代表取締役社長:竹中一博、本社:東京都台東区)は、1996年に発売し国内外で社会現象を巻き起こした携帯型デジタルペット「たまごっち」が2025年8月に国内外累計出荷数**1億個を突破**したことをお知らせします。

1996年の発売開始から、赤外線通信(2004年)、カラー液晶(2008年)、タッチ液晶(2021年)、Wi-Fi機能(2023年)の搭載など時代に合わせた機種を全38種類販売し、現在50か国以上の国と地域で展開しています。

たまごっちの第四次ブームといわれる現在、1997年海外で販売していた「TAMAGOTCHI」を逆輸入しさまざまなデザインを施した「Original Tamagotchi」や、2025年7月に発売した最新機種「Tamagotchi Paradise」の販売が好調に推移したことにより、今回の1億個突破となりました。



▲Original Tamagotchi

▲Tamagotchi Paradise

■8ヶ月で国内外累計1,000万個を販売した初代たまごっちブーム

1996年に日本で販売を開始した「たまごっち」は、その翌年5月にアメリカで「TAMAGOTCHI」として英語版を発売、その後すぐにカナダ・ヨーロッパ・日本を除くアジアなど各国や地域へ広がり、世界的ブームになりました。日本では当時「購入できない」という問い合わせが1日に1万件を超えるほどの人気でしたが、海外でも同様に大きなブームとなり、アメリカ ニューヨーク最大の老舗玩具店「FAO シュワルツ」の旗艦ショップストアでは販売開始24時間で1万個を販売。日本では100万個売れば大ヒットと言われる玩具業界で、発売からわずか8ヶ月で国内外累計1,000万個を販売するなど世界を巻き込むブームとなりました。

▼たまごっち(日本)



▼TAMAGOTCHI(アメリカ)



▼TAMAGOTCHI(ヨーロッパ)



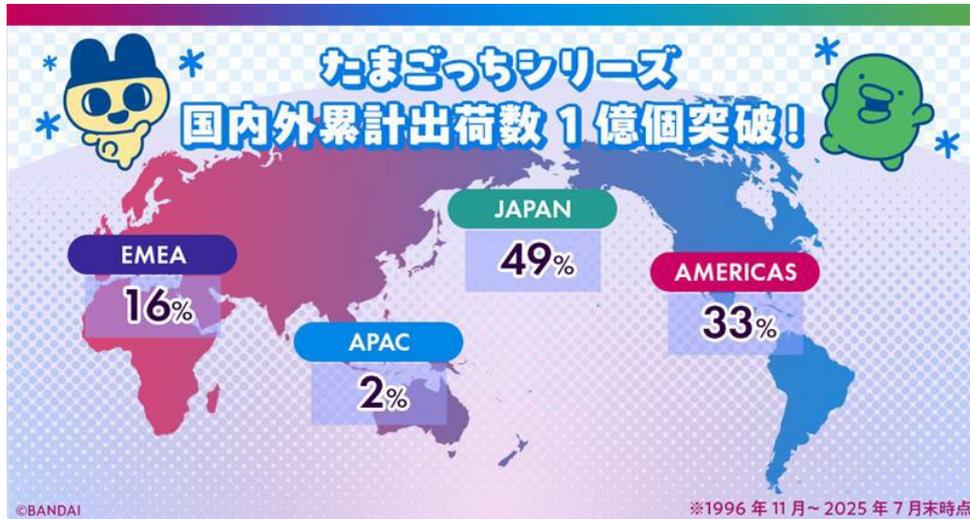
▼TAMAGOTCHI(日本以外のアジア各国)



■たまごっちの海外展開

たまごちは国内外累計出荷数 1 億個のうち海外への出荷数が 50%以上を占めており、日本の 49%に続き、アメリカが 33%、ヨーロッパが 16%、日本以外のアジアが 2%と海外からも強い支持を得ています。現在のたまごちブームは日本だけにとどまらず、海外でも同様に初代たまごちブームを経験した方の「懐かし需要」を捉え、さらには親子 2 世代で楽しむ姿が見られるなどワールドワイドで愛されるIP*として定着しています。

※IP…キャラクターなどの知的財産



■たまごっち 1 億個突破の軌跡

たまごちは 1996 年の発売当時 2 年半で 4,000 万個を販売しましたが、ブームの収束により一時販売をしていない期間がありました。しかし数年後、小学生たちが初代たまごちで遊んでいるという話を耳にし、“ペット育成遊びは普遍的な面白さがある”と確信。2004 年に赤外線通信機能を搭載した「かえてきた！たまごちプラス」と「祝ケータイかいつー！たまごちプラス」を発売しました。通信させることでユーザー同士のコミュニケーション活性にもつながり、小学生を中心に流行。1 年間で約 500 万個を販売する再ヒットとなりました。

その後も時代の流れに合わせさまざまな機能を搭載した機種を販売してきましたが、国内外累計出荷数 1 億個突破へさらに出荷数を押し上げることになったのは 2018 年より販売を開始した「Original Tamagotchi」です。有名なファッションブランドとも多数コラボし、豊富なデザインバリエーションで展開したことが若年層を中心に受け入れられ、昨今の“平成レトロブーム”も追い風となりシリーズ累計 1,152 万個を販売しています(2025 年 7 月末時点)。最近では、推し活アイテムとして推しのカラーのたまごちを服やカバンにつける Z 世代も多くみられ、玩具の枠を超えた広がりを見せています。



▲Original Tamagotchi Color collection

■CTO(チーフたまごっちオフィサー)辻 太郎(バンダイ常務取締役)コメント

CTO…バンダイナムコグループ全体において、たまごち本体から関連商品も含めたキャラクター戦略を担当



これまで、世界中の方々にお迎えいただき、1 億個以上のたまごち本体をお届けすることができました。それぞれ大切にお世話頂き、日々愛情を受けながら成長しているたまごちたちのことを思うと、大変うれしく、また、大変ありがたく感じています。たまごちシリーズは来年 30 周年を迎えます。これからも「人々の心に寄り添うペット」として、たまごちたちと過ごす毎日で、たくさんの笑いとよるこびを皆さまに届けられるとうれしいです。

たまごっち公式サイト : <https://tamagotchi-official.com/jp/>
たまごっち公式 YouTube : https://www.youtube.com/@tamagotchi_official_jp
たまごっち公式 X : https://x.com/TMGC_net
たまごっち公式 Instagram : https://www.instagram.com/tmgc_official_jp/
たまごっち公式 TikTok : https://www.tiktok.com/@tamagotchi_official_jp
バンダイ・BANDAI SPIRITS 公式コーポレートサイト: <https://www.bandai.co.jp/>
バンダイ・BANDAI SPIRITS 広報公式 X : https://x.com/bandai_spirits

※本プレスリリースの内容は 2025 年 8 月 28 日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

【別添資料】

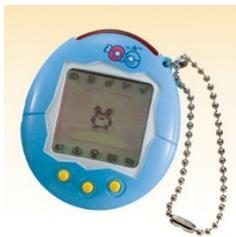
たまごっち進化の歴史

たまごちは 1996 年の誕生以来これまでに世界でメインタイトル全 38 種の商品を発売しました。ここでは、たまごちの歴史上ターニングポイントとなった商品をご紹介します。



1996年、世界中を巻き込んだ大ヒット玩具が登場！

『たまごっち』 1996年11月23日発売、6種、1,980円(税抜)
世界中を巻き込むブームを起こした、平成の大ヒット商品。発売から2年半で全世界累計4,000万個を販売しました。商品名は「たまご」型の形状と「ウォッチ」を組み合わせ「たまごっち」に。デジタルペットの先駆けであったことや、「死」の概念を取り入れ「生き物」であることにこだわったこと、何者かわからないユニークなキャラクターを採用したことが、大ヒットの要因と言われています。



2004年、通信機能の搭載により再ブームを巻き起こす！

左：『かえってきた！たまごっちプラス』

2004年3月20日発売、6種、1,980円(税抜)

右：『祝ケータイかいっすー！たまごっちプラス』

2004年11月23日発売、6種、2,500円(税抜)

「赤外線通信機能」を搭載した「かえってきた！たまごっちプラス」が登場すると、再ブームが到来！さらに、同年11月には携帯電話との連動遊びを楽しめる「祝ケータイかいっすー！たまごっちプラス」も発売しました。



2008年、「たまごっち」の画面が初めてカラーに！

『たまごっちプラスカラー』

2008年11月22日発売、7種、4,800円(税抜)

たまごっちがカラーになって登場し、大迫力の1.5インチカラー液晶でキャラクターの表情がよりリアルになりました。お部屋の模様替えやお外へのおでかけ遊びをはじめ、背景で四季・天気・時間の表現もできるようになり、たまごちの世界を今まで以上に身近に感じられるようになりました。



2023年、「たまごっち」に初めてWi-Fiを搭載！

『Tamagotchi Uni』

2023年7月25日発売、7,500円(税抜)

内蔵しているWi-Fiを使って、たまごちたちのメタバース「^たま^まバースverse」へおでかけし、世界中のユーザーが育てたたまごちに出会うことができるようになりました。世界中のたまごちユーザーが同じ「Tamagotchi Uni」でお楽しみいただけるようデザインや遊びの内容を統一した初の世界同一機種です。



2025年、初の「ズームダイヤル」機能搭載！

『Tamagotchi Paradise』

2025年7月12日発売、5,800円(税抜)

ズームダイヤルを回して細胞レベルから宇宙レベルまでのお世話が可能！遺伝システムの搭載により出会えるたまごちは50,000種以上。何が起るかわからないドキドキのツアーなどこれまで以上に遊びの幅が広がりました。